

朝の長豊橋の通過時間が約4分の1に短縮

- 国道408号 長豊橋交差点改良 -



整備前の渋滞状況

利根川に架かる茨城県管理の長豊橋では、朝の通勤時間を中心に千葉県へ向かう上り車線の渋滞が発生していました。渋滞の大きな原因は、利根川右岸にある国道356号の交差点で右折車が直進車を妨害していることでした。このため、千葉県と連携し、当交差点北側の長豊橋を拡幅することで右折レーンを設置し、直進車が交差点を円滑に通行できるようにしました。大境交差点まで伸びていた朝の渋滞（約1,200m）が緩和され、長豊橋の通過時間が**約4分の1の5分間以内**に短縮されました。



長豊橋

長豊橋整備後の状況(平成19年9月)

